第18回院内コンサート♪♪♪♪ 2019年11月17日 (日)

昨年に引き続き、アンサンブル・プティ・ボワの皆さまをお迎えし、第17回院 内コンサートを開催しました。

当日は院内で「湘南鎌倉総合病院 第2回病院祭〜医療・介護フェスティバル〜」 が行われ、大勢の方にご参加いただきました。

晴天にも恵まれ、大いに賑わったイベントの最後を室内楽の演奏会が華やかに 締めくくってくださいました。

演奏曲目は、イベールの「五つの小品」より第1楽章と第5楽章、そしてベート ーヴェンの「ピアノと管楽のための五重奏曲」♪

「ピアノと管楽のための五重奏曲」は、ピアノ、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットによる五重奏です。昨年、同じ楽器編成のモーツァルトの五重奏曲を演奏していただき、その際に、メンバーの皆様より「もしまた演奏の機会があれば、今度はぜひベートーヴェンの五重奏曲を…」とお聞きしていましたので、1年後に同じ病院祭の場でその演奏が実現したことになります♪

昨年のモーツァルト作曲の「ピアノと管楽のための五重奏曲」は、モーツァルト本人がとても気に入っていたと伝えられていますが、ベートーヴェンも大変好み、この曲をモデルに作曲したのが、今年の「ピアノと管楽のための五重奏曲」です。

偉大な作曲家が5つの楽器で繋がるこの2曲を昨年、今年と続けてお聴きいただけたのも、これだけの曲を息のあったアンサンブルで軽やかに演奏してくださる演奏者あってのこと、と感謝しております。

アンコールは、アイルランド民謡「ロンドンデリーの歌」♪ 管楽器の息遣いのためでしょうか。心に深くしみる演奏で、まさに音楽による癒し の空間となりました。

今回も大勢の方にご来場いただきました。ご来場くださいました皆さま、 アンサンブル・プティ・ボワの皆さま、ありがとうございました。



J. イベールの「五つの小品」は、当時フランスで人気だった木管楽器の編成。 左から、オーボエの小林晃子様、ファゴットの深山智哉様、クラリネットの梶原愛子様。



ピアノの黒澤美雪様とホルンの大出佳子様が加わり、今年はベートーヴェンの「ピアノ と管楽のための五重奏曲」を演奏してくださいました。大曲です!

# 第2回病院祭~医療・介護フェスティバル~の様子の一部を写真でご紹介します。



**★**エントランスはバルーンのゲート。



★松尾崇鎌倉市長をお招きし、小林修三院長代行と 「鎌倉市の今後の医療と介護について」特別対談。



★お気軽にお話しください! 内科医による医療相談のコーナーにて、 今井医師(左)と守矢内科統括部長(右)。



★心肺蘇生法講座は、ご家族でのご参加も多く、 皆さん真剣に耳を傾けていらっしゃいました。



★エントランスは、がん啓発のためのコーナー や福祉用具の紹介などでにぎわい、その後会場を 整え院内コンサートを行いました。



★医療機器体験はお子さんにも人気。薬剤師体験や 理科の実験室など、ゲーム感覚で親しんでいただく 企画もいろいろ。各コーナーで笑い声が響きました。



★外科のコーナーも大人気でした。 手術器具の展示は、下山部長の説明付き。



★腹腔鏡シミュレーターも操作できます。 紹介するのは外科の河内副院長。



★2020年10月竣工予定の先端医療センター、2021年 12月竣工予定の外傷・救急救命センター棟の模型。



★熊谷組のくま所長は、院内各所で写真撮影の リクエストに応じてくれました。



★徳洲会体操クラブはキッズ体操教室を開催。間近に見る選手によるデモンストレーションに歓声が上がり、 お子さんたちの可愛らしい姿に大いに盛り上がりました。



★屋外でも様々なイベントを行い、昨年も人気 だったセラピー犬がまた来てくれました。



★青空の下、カラフルなスーパーボールすくいも。

第2回病院祭~医療・介護フェスティバルの最後は、癒しの音楽を聴いて 気持ちよくお帰りいただきたいとの考えから、イベントは今年もコンサートで 締めくくりました。

近隣から幅広い年齢のご来場者をお迎えできましたことを関係者一同大変感謝しております。

日頃より地域の皆様あってこその病院です。ここにこの病院があってよかった、 ここに来てよかったと思っていただけるよう今後も努力してまいります。

コンサート会場には、入院中の患者様も病棟からお越しくださいました。 音楽に身を委ねるひと時から身体へのエネルギーが生まれることを願い、これから も皆様に喜んでいただけるコンサートを企画いたします。



# 湘南鎌倉総合病院 第18回 院内コンサート



日時: 2019年11月17日(日)

14:30~15:00

出演:アンサンブル・プティ・ボワ

黒澤 美雪 (ピアノ)

小林 晃子 (オーボエ)

梶原 愛子 (クラリネット)

大出 佳子(ホルン)

深山 智哉 (ファゴット)

~Program~

♦ イベール ♦

木管三重奏のための五つの小品ょり

第1楽章 & 第5楽章

♦ ベートーヴェン ◆ ピアノと管楽のための五重奏曲

変木長調 Op.16



## アンサンブル・プティ・ボワ

MMで 米電・レーク 東京藝術大学音楽学部卒業。国際ロータリー財団奨学生としてオーストリアザルツブルグの モーツアルテウム音楽大学に留学。長年にわたり藤沢市良イペラの音楽スタッフを務め、藤沢市 の音楽活動を支えている。湘南6トワイラントコンサートにも出演。

#### **小林 晃子**: オーボエ

武蔵野音楽大学卒業。独奏、室内楽などを中心に地域の学校での楽器指導に定評がある。 鎌倉ジュニアオーケストラ指導者。

### **梶原 愛子**:クラリネット

東京ミュージック& メディアアーツ尚美卒業。独奏、室内楽を中心に活動中。 音楽以外にも幅広い知識を有する。

**大出 佳子**:ホルン

日本大学芸術学部卒業。東京ミュージック& メディアアーツ尚美ディブロマコース修了。 独奏、室内楽などを中心に活動中。 湘南リラフィル専門演奏員。高い音楽の分析力を持つ。

深山 智哉:ファゴット

洗足音楽大学並びに専攻科卒業。学生から一般団体まで吹奏楽、 管弦楽の指導経験をもつ。湘南リラフィル専門演奏員兼副指揮者。

受 最初にお聴きいただくのは、ジャック・イベール (1890~1962) の作品です。 イベールは、フランス近代の作曲家、あまりなじみのない作曲家かもしれませんが、彼が 生きた時代に明治22年~昭7637年、昭和15年には、日本から各国に実記を60の年を挽うイントのための曲が委嘱され、フランスからはイベールが作曲した「秘典序曲」が届きました そしてこの課金の指揮をしたのが山田耕作、と聞くと、なんとなくイベールという作曲家が 歴史の中から浮かび上がってくるような気がします。

映画音楽を含む多くの作品を残しましたが、本日演奏する「五つの小品」は管楽器のため の珠玉の作品と言えます。オーボエ、クラリネット、ファゴットの編成は、当時フランスで 人気の演奏形態でした。本日は第1楽章と第5楽章をお聴きいただきます。

2曲目のベートーヴェン作曲「ピアノと管来の為の五重奏曲」は、モーツァルト作曲の同るの曲(K452)と全く同じ来器構成で書かれています。しかも来寧の構成(急〜綾〜急の3来章)も課性使まれ裏)自同じ、演奏時間もほぼ同じです。モーツァルトのこの曲を聴いたベートーヴェンが感激し、憧れて作曲したと伝えられている曲なのです。

昨年の病院祭でモーツァルトの作品を演奏させていただきましたので、今回はベートーヴェンの作品を演奏いたします。ビアノはかなりの技巧が求められる大曲です。

皆さま、どうぞ最後までお楽しみください。

# 湘南鎌倉総合病院 第18回院内コンサート

日時: 2019年 11月17日 (日)

14:30~15:00

出演: アンサンブル・プティ・ボワ

黒澤 美雪 (ピアノ)

小林 晃子 (オーボエ)

愛子 (クラリネット) 梶原

大出 佳子 (ホルン)

深山 智哉 (ファゴット)

当院1階エントランス

・ベートーベン 曲目:

「ピアノと管楽のための五重奏曲」

▼イベール「5つの小品」より

## 第2回 湘南鎌倉総合病院 病院祭 ~医療・介護フェスティバル~

昨年に引き続き、病院祭の中でコンサートを開催します。

当日は10:00より15:00まで、院内で様々なイベントを企画しています。

医療講演、超音波骨密度検査、血管年齢検査、認知機能検査、 徳洲会体操クラブによるキッズ体操教室、アニマルセラピー、 救急蘇生法講習、診療報酬の読み方、各種相談会、などを予定

ぜひ、イベントへのご参加と併せ、ご来場ください!

病院祭の企画内容は変更の可能性がございます。予めご了承くださいますようお願い申し上げます。 お問い合わせ:病院祭実行委員会 / 院内コンサート実行委員会